

SAJ

サバァイ通信

公益財団法人 School Aid Japan コミュニケーション誌
サバァイは「幸福」を意味するクメール語です

Vol.2

2018.9.30 日号

朗報がやってきました

中学3年生・ 卒業試験全員合格！



8月17日、日本事務局へ「夢追う子どもたちの家」の平江副園長より中学3年生の卒業試験結果の連絡が入りました。

11人全員合格という報告に、事務局のスタッフも一安心しました。中学生になってペースを崩さず真面目に勉強をする子もいれば、やる気にムラのある子もいました。男子4人は授業中の板書をしておらず、学校の先生から指導されたり…自習時間に勉強せず寝てしまう子もいて、園長から指導をすることが多々ありました。あどけない表情だった子たちが、また一つ上級生になり夢を叶えるために一歩ずつ進んで行くことを願いたいと思います。

今年の中学3年生の中で、タン・ヴィサールが高校進学ではなく自動車技術の専門学校へ進学を希望しました。過去に中学卒業後、就職のため退園する子はいましたが、高校進学とは別の道を選択する子はいませんでした。時代と共に子どもたちの進路希望も変化しています。SAJでは子どもたちの夢と伴走できるよう支援して参ります。

写真：名前（試験結果）※試験結果は優・良・可・不可の4段階
（後列）リーチ・ボンロー（優）、ヤン・ヴィサール（優）、タン・ヴィサール（良）、
ユン・サイハーン（優）、リアブ・ピーヴィ（良）、リーチ・マイ（優） プーン・ポー（優）
（前列）プーン・ピー（優）、ルン・ソクナー（優）、ユン・サイハー（優） プーン・パー（優）

皆様からの会費・寄附は「1 円残らず現地に届ける」ことを基本方針として活動しています。

会費

会員会費(年額) 1 口 12,000 円
法人会費(年額) 1 口 120,000 円

一般寄附

用途は指定しないで
金額も自由な寄附

指定寄附 (使い道を指定する寄附)

●学校建設寄附(1) 一口寄附(一口 100,000 円)、(2) 一棟寄附 ●ふれあいサポートプラン(一口 12,000 円から)
●食の支援寄附(金額自由) ●孤児院運営寄附(12,000 円 / 月)(金額自由) ●孤児院里親会費(12,000 円 / 月)
●奨学金寄附(金額自由) ●学校運営寄附(バングラデシュ)(金額自由)

詳細は SAJ 事務局までお問い合わせください。

支援活動のご報告 (指定寄附別) 支援者様から頂いた寄附が、どのような活動に繋がっているのかご紹介いたします！

孤児院里親様

サエム・ソッキー(幼稚園)の里親をされている坂井亮介様が「夢追う子どもたちの家」に来園されました。初めて会うお父さんを前にはじめは緊張していたソッキーですが、すぐに慣れ坂井様と笑顔で話す姿が見られました。坂井様は昨年の教育支援視察ツアーに参加されていたため、1 年間での子どもたちの成長にびっくりされていました。ソッキーも園での生活習慣を学びながら大きく成長してほしいと思います。

(副園長 平江)



学校運営寄附【NDMHS 1 学期期末交差考査実施】

バングラデシュの一般的な学校ではカンニングを認めているところもありますが、本校では決して許さないことを強く伝えています。Class6(日本の中学 1 年生)に「テストの心得講習」、教職員たちへ「試験監督の心得講習」を事前に実施したことでカンニングに対して未然に防ぐ意識を植え付ける事が出来たと思っています。来年度も継続して講習を実施していきます。(NDMHS 校長 古澤)



孤児院運営寄附【レアスマイル様来園】

津田塾大学の学生団体レアスマイル様 15 名が来園され、4 日間にわたって子どもたちに保健体育の授業をしてくださいました。思春期の体の成長、女の子の生理の仕組みやメンタルについて、生理用品の正しい使用方法や処理方法を教えていただきました。正しい知識を持ち、不安にならないように、今回学んだことを子どもたちには忘れないでほしいと思います。(副園長 平江)



奨学金支援【SAJ 学費等支援制度】

今回、タン・ヴィサール(中学 3 年)は中学校卒業後、高校へ進学せず自動車技術専門学校への進学を希望しました。これまで『夢追う子どもたちの家』の出身者で高校卒業後に大学へ進学、もしくは専門学校へ進学をする子どもを対象に奨学金支援制度がありましたが、大学へ進学せず、または進学できず専門学校や塾へ通い学費や生活費等を支払う事が出来ない子を対象に「SAJ 学費等支援制度」を設けています。園でのこれまでの生活状況や園長・副園長の判断もあり、理事評議員会にてタン・ヴィサールの「SAJ 学費等支援制度」利用への承認を頂きました。(事務局 小笠原)



タン・ヴィサール君

インターネットでの寄附が、
便利になりました。

SAJのホームページから寄附していただく
ことができます。寄附の種類も選べます。

<https://ssl.schoolaidjapan.or.jp/kifu/>

こちらから



会費・寄附金のお振込み

●郵便局: 00140-5-345903

●三井住友銀行: 蒲田支店(普) 4353626 口座名: 公益財団法人 School Aid Japan

※郵便局払込用紙をご希望の方はSAJ事務局までご連絡ください。

※領収書をお送りいたしますので、初めてお振込みされる際は送付先のご住所をEメールまたは電話にてご連絡ください。

寄附金の優遇税制

SAJは内閣総理大臣の認定を受けた公益財団法人です。そのため、会費や寄附金は、税制上の優遇処置を受けることができます。詳しくはお問い合わせください。

理事評議員会の報告

第 184 回 SAJ 理事評議員会が、2018 年 8 月 28 日行われました。議案は下記の通りです

SAJ は、すべての理事で構成され業務に関する決定を行う理事会と最高議決機関である評議員会が毎月開催されています。

《構成メンバー》

■代表理事

渡邊美樹

■理事

鳥井親一、清水和雄、武長彩子、

磯野健雄

■業務執行理事

青木茂雄

■評議員

大江光正、清水邦晃、佐藤誠、

高橋亮、大城慶正、白柳直美

■監事

片山進平、小田剛志

議案 1. SAJ 孤児院中学 3 年生の卒業試験結果報告とタン・ヴィサール (中学 3 年生) の卒園と JVC 自動車技術学校入学について

タン・ヴィサールの自動車技術専門学校への進学と「SAJ 学費等支援制度」に関して承認をして頂きました。

議案 2. 孤児院「夢追う子どもたちの家」新ルールについて

園の約束やルール、学校のルールを守らず、ルール違反をしている状況が続いているとの報告が平江副園長よりあったため、中学 3 年生以上の子どもたちに誓約書を書かせることを承認いただきました。SAJ 教育支援ツアー

で渡邊代表理事より説明をする予定です。

議案 3. 孤児院職員チャンティの退職について

孤児院開園から勤務をしている職員で、長年の功労者であるチャンティが 2018 年 7 月末で退職されました。写真右



SAJ Farm

7月のファーム



SAJ ファームは、孤児院の子どもや、将来的には農業を志すカンボジアの若者に技術を習得させるための実習場 (農場) として、2010 年にスタートさせた就労支援事業です。



契約栽培者の畑：レmongラス作付開始



植え終わった後



★成長したレmongラス 11 月ごろに収穫予定です

レmongラス契約栽培拡大

今年新しく加わった契約栽培者さんの畑でレmongラスの植え付けが始まりました。新たに加わった契約農家さんは6名。新しく増えた契約栽培の面積は約38aです。契約栽培の総面積は約75aになりました。

SAJ Farmの契約栽培は今年で3年目を迎えます。最初はこちらからお願いして、知り合いの農家さんに契約栽培をお願いしていました。現在では、レmongラスをSAJ Farmが買いとることが徐々に広がり、レmongラスを栽培したいと近隣の農家さんから声があがるようになりました。近隣の農家さんと一緒に講習会を始めて5年。今までの地道な現地の活動がついに実を結び始めました。コンポンチュナン州にあるこの貧しい地域に、レmongラスの一大産地を作るという夢が徐々に現実へ近づいています。(農場長 角井)

スタッフ紹介

プノンペン事務所所長 ユン・ユット

ユットは 2012 年からプノンペン事務所で働き始め、2017 年 2 月から所長を務めています。

SAJ カンボジア教育支援ツアーの際には渡邊代表理事の通訳として必ず同行しているので、ご存じの支援者様もいらっしゃると思います。

「ふれあいサポートプラン」のモニタリング調査・調査後の制服や文具の配布、学校建設の調査の同行や、SAJ が運営する孤児院「夢追う子どもたちの家」を卒園した大学生・専門学校生の相談役や奨学金の管理も行っています。

様々な表現をする日本語をクメール語に訳すことは難しいと言っています。日本とカンボジアの文化の違いもある中で、日本人の考えることを理解しようと日々勉強を続ける努力家です。孤児院の子どもたちや卒園生からは頼れるお兄さんであり、SAJ にはなくてはならない存在です。



ふれあいサポートプランによる文具などの配布をします。



プノンペン事務所での仕事の様子

代表理事メッセージ

オークンチュラーン

カンボジアで1月からスタートした新事業「DVD 事業」。首都プノンペンの優秀な教師の授業をスタジオで録画し、DVD にして地方の高校に配布します。

目的は、カンボジアの都市部と地方の教育格差の解消です。カンボジアでは全国一律の高校卒業試験があり、合格できなければ高校卒業の資格が得られません。卒業試験の結果はその子の人生を大きく左右するのです。

卒業試験の結果はA～Fの6段階で評価され、A～Eは合格、Fは不合格です。SAJ の孤児院の子どもたちは、毎晩夜遅くまで、翌朝はまだ暗いうちから一生懸命勉強していますが、それでもDやEランクの合格者が多く、AやBランクの合格者は一人も輩出できていません。ここまで一生懸命勉強しても良い点数を取れないのは、学校の授業の質がプノンペンなどの都市部と比較して低いことが一因です。

このような現実を変えるため DVD 事業をスタートさせました。5年間で高校の全教科の授業 (DVD1,200 本分) を録画して地方の学校へ配布します。スマートフォンの普及のタイミングを見計らって、DVD からスマートフォンへのオンデマンド配信に切り替えていきます。8月29日、カンボジア郊外の高校で、記念すべき贈呈式が開催されました。参加されたハン・チュンナロン教育大臣は、地方の子どもたちの学力向上はもちろんのこと、教師の指導力向上にも大きな期待を寄せています。本事業のこれからの、是非注目してください。

代表理事 渡邊美樹



贈呈式には、教育大臣も出席されました



いよいよスタートした DVD 事業

支援者様メッセージ

三陽物産株式会社 代表取締役会長 鳥井 親一様

渡邊代表よりカンボジアに行きませんかというお誘いを頂き、暗闇のプノンペン空港に降り立ったのは今から 15 年くらい前の 2003-4 年の事だと思います。ちょうどポルポトが死去

して 5 年後くらいの時で、実弾入りの機関銃を持った兵士 4 人が乗った軍のジープに車列の前後を護衛してもらいながら舗装もしていない水たまりいっぱい道路を片道 5-6 時間かけて学校の視察に行かせて頂きました。SAJ の活動と共に都市化していく国家の近代化の過程に立ち会えたことに深く感謝しています。

ご支援いただいた寄附

2018 年 8 月度

今月の寄附金合計 13,170,487 円

(内訳)

会員会費 1,628,717 円

一般寄附 329,220 円

指定寄附合計 11,212,550 円

募金箱回収ありがとうございました



募金箱回収してくださった方 (順不同、敬称略) ※法人名、団体名は 2018 年 4 月現在のものです。

幸世庵
芽の器

鳥良商店
東大宮東口駅前店

いち五郎
上野店・亀戸店

きずなすし
秋葉原店

ワタミ (株)
「ミライザカ」仙台駅西口プレイビル店

ワタミ (株)
「鳥メロ」福山店

ワタミ (株)
「坐・和民」府中並木通店

ワタミ (株)
「トリフェス」高田馬場店

ワタミ (株)
「和民」福山店

募金箱の回収は、郵便局や銀行での振込みまたは、SAJ事務局への持参にて承ります。

これまでの実績

いただいた寄附金の累計額
(2001 年度～ 2017 年度)



26 億

8,827 万 8,305 円

現在、SAJ の建設した
学校で授業を
受けている児童・生徒の人数
(2018 年 3 月現在)



90,140 人

SAJ の建設した学校で
お米を受け取った
児童数の累計
(2006 年度～ 2017 年度)



8,556 人

建設した学校の合計
(2001 年度～ 2017 年度)



268 校

ふれあいサポートプランで
文房具や制服を受け取った
児童数の累計
(2003 年度～ 2017 年度)



11,479 人

SAJ の建設した学校で
朝給食を支給された
児童数の累計
(2006 年度～ 2017 年度)



99,296 人

今後の予定

10月2日～10月12日

クメールお盆 孤児院子ども一時帰省

10月7日～10月9日

クメールお盆

SAJFarm スタッフ慰安旅行

10月15日～10月19日

孤児院 新高校 2 年生・3 年生女子
農場実習 (SAJFarm)

10月18日～10月25日

朝給食・ふれあいサポートプラン・
お米支援の調査 (プノンペン事務所)

10月28日～11月7日

孤児院 OB・OG の日本研修

10月29日

第 187 回理事評議員会

編集後記

2014 年のカンボジアツアーで孤児院を訪れた際に、出会った時には小学校 4 年生だった子どもたちが中学校を卒業しました。個性派揃いの彼らと次に現地でお会いする時は、グッと大人っぽくなっているのを楽しみにしたいと思います。

募金箱の新規設置や交換、SAJ の活動に関するご意見、ご質問はお気軽に SAJ 事務局までお問い合わせ下さい。

公益財団法人 School Aid Japan
本部 〒144-0043 東京都大田区羽田1-1-3
TEL : 03-5737-2773
FAX : 03-5737-2793
Eメール: sajinfo@schoolaidjapan.or.jp
<http://www.schoolaidjapan.or.jp>